

2022 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [牛久市立おくの義務教育学校] 担当教諭名 [今泉 薫] (6年1組 32名)

相手国・地域 [インド]

海外学校名 [Suncity School] 担当教諭名 [Himani Mehta]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	おくの未来予想図	90

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	愛にあふれた平和な未来
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	世界には、人口問題や環境問題など、いろいろな問題が存在する。不平等や貧困などが無い、人も動物も安心・安全に暮らせる世界を目指して、みんなで支え合い持続可能な未来を描いていこう。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> 子供たちが、主体的に取り組む姿をみることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 英語での交流のため、準備に時間がかかった。 交流の時期等のため、週2時間の授業では、間に合わず、年間の授業時数を超過してしまった。 その分を、他教科で補填することになった。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> 日本の人口減少の問題を自分事としてとらえることができた。 世界には人口過多が問題となっている国があることを知った。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会的に解決できていない問題を題材にすることで、教材研究が進んだ。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
調べ学習 テーマ学習	4月 ～ 6月	<ul style="list-style-type: none"> ・インドについての学習 ・SDGsについての学習 ・日本の人口問題についての学習 	<ul style="list-style-type: none"> ・インドの文化に詳しくなった。 ・SDGsに興味を持った。 ・日本の人口問題から牛久市の将来について考えていた。 	総合35
共有 相手と意見交換	9月 10月	<ul style="list-style-type: none"> ・発表原稿の作成 ・英訳 ・英語にカタカナをふる作業 ・発表練習 	<ul style="list-style-type: none"> ・英訳はタブレットPCで作っていたが、読むことができないため、困難な様子だった。 ・交流で、相手の言葉が分からずに困ってる様子だった。 	総合20
融合 メッセージ作成	10月 11月	<ul style="list-style-type: none"> ・メッセージの内容の検討 ・題名の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・今までの学習を生かしながら、活発に議論していた。 	総合10
創造 壁画制作	11月 12月	<ul style="list-style-type: none"> ・班ごとに分かれて、壁画の制作 	<ul style="list-style-type: none"> ・活発に活動していた。 	総合10
評価 振り返り 自己評価	1月 ～ 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・人口問題に対する解決策の検討 ・一年間の振り返り 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代への支援など、行政の政策に興味・関心を持っていた。 	総合15

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価（5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった）

学習目標・つきたい力	評価	教師がそう感じた場面と理由
異文化・自文化を理解する力	4	インドの人口過多の問題を知った場面や、インドの子供たちが描いた壁画のデザインを見たときに、インドを身近に感じている様子があったから。
主体的に考え行動する力	4	壁画のデザインを考えるときに、SDGsの視点を意識しながら話し合いを進めていったから。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	4	子育て世代への政策が十分ではないという意見を持つ児童がいたときに、自分の価値観で判断している様子があったから。
多様な他者と対話・協働する力 (海外の相手と対話・協働)	4	インドの児童と交流をしたときに、相手とつながりたいという意欲が見えたから。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	4	壁画制作をしたときに、学級の全員が意欲的だったから。